2008.9.2 ㈱共立メンテナンス 経営企画部門 総合企画部 発行 ＜Tel 03-5295-7875 Fax03-5295-2058＞

経営情報 2008. 7月度
Monthly Report

ひとを包むエネルギー
株式会社 共立メンテナンス
（東証1部 コード9616）

どことなく涼しげな風も吹いてきた今日近頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？
今回の経営情報では、第1四半期決算、日経IRフェア出展のご報告はじめ、外食店舗からのお知らせ、昨年度好評を博した「湯めぐり手形」再登場のご案内をお送りしていきます。

共立メンテナンスグループ
Ⅰ．セグメント別(事業別) 売上状況（7月度）

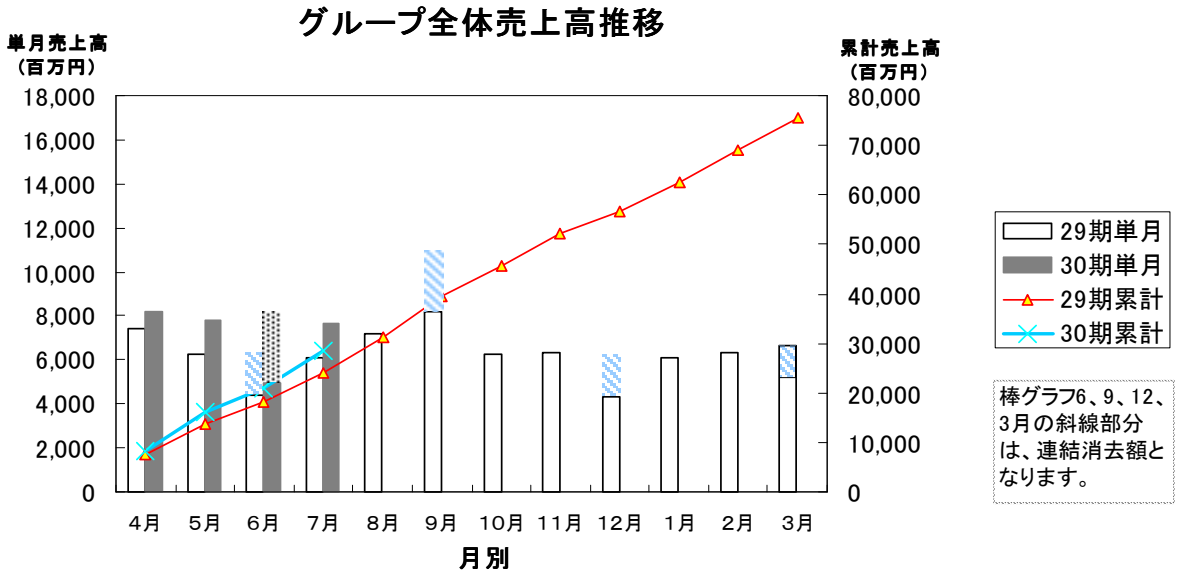
主幹の寮事業の7月は、短期需要が旺盛な首都圏と、堅調に伸びたドミール・関西地区により前期比105%（累計105%）と推移しております。イン事業では、6月にドーミーイン高松が四国地区に初めて進出、更に7月は天然温泉「樽前の湯」ドーミーイン苫小牧がオープンし北海道地区で7棟目、お客様に充実した信頼の拠点を提供すべく開発に努めてまいりました。またリゾート事業は、原油高の影響を受けながらもビーチタワー沖縄が昨年を更に上回り、大雪山も当月稼動が80%台と伸び、ホテル事業では前期比140%（累計131%）となっております。この結果、全体では前期比125%（累計121%）となりました。

単位：百万円

	7月度実績			4～7月度実績月度累計		
	当月実績	前期比%	前期実績	当期累計	前期比%	前期累計
寮事業	3,006	105%	2,859	13,734	105%	13,060
学生寮	1,721	107%	1,603	8,418	107%	7,896
社員寮	806	103%	785	3,384	103%	3,284
ドミール	286	110%	261	1,155	110%	1,053
受託寮	193	92%	210	777	94%	827
ホテル事業	2,238	140%	1,595	7,851	131%	6,003
リゾート事業	1,259	138%	913	4,351	131%	3,318
イン事業	979	144%	682	3,500	130%	2,685
総合ビルマネジメント事業	1,104	124%	891	4,217	113%	3,730
フーズ事業	415	113%	368	1,601	96%	1,675
その他事業	363	107%	340	1,371	102%	1,341
ウェルネスライフ事業	47	112%	42	182	99%	184
その他	316	106%	298	1,189	103%	1,157
（小 計）	7,126	118%	6,054	28,775	111%	25,809
デベロップメント事業	498	872%	57	2,958	574%	515
合 計	7,624	125%	6,111	31,733	121%	26,324

※2006年10月より、スパ事業は㈱共立フーズサービス社へ移管しました。

注） 本報告書の財務数値は、監査法人による会計監査を受けておりません。比較数値は小数点第1位四捨五入とします。
使用している数値は速報値であり、後日確定するものと差異が出る可能性があります。また数値はグループ各社の単純合計により、連結消去等は行っておりません。ただし、㈱共立フーズサービスに移管した受託食堂の売上の重複消去のみ行っております。



Ⅱ. 第1四半期決算のご報告

平成　21年　3月期　第1四半期の連結業績　（平成　20年　4月　1日　～　6月　30日）　（百万円未満切捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	20,994		1,688		1,508		705	
20年3月期第1四半期	18,047		1,570		1,430		850	
		前期比		前期比		前期比		前期比
20年3月期	75,606	14.1	4,492	19.9	4,167	10.0	2,740	13.6

まず当社事業の特徴として、「寮事業」は4月に新入寮生を迎え、契約金の計上が期初に集中することから、第１四半期は利益が高め、一方「ホテル事業」は、本格的なリゾートシーズン直前という季節要因から売上は低めの傾向にあります。当第１四半期については、グループ全体で、売上高20,994百万円（前年同期比16.3%増）、営業利益1,688百万円（年々同期比7.5%増）、経常利益1,508百万円（前年同期比5.5%増）、なお、第１四半期純利益は、当期間より「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理※」の適用等のため、前年同四半期に比べ法人税等が増加し、705百万円（前年同期比17.1%減）となりました。

★**寮事業**：19棟の新規オープン寮を含め好調に推移し、6月末の稼動契約数は27,860名（前年同期比1,537名増）、売上高10,767百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益2,277百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

★**ホテル事業**：前期オープンした9棟と当期に新規オープンしたドーミーイン（ビジネスホテル）3棟、リゾートホテル1棟の計4棟が寄与した結果、売上高5,580百万円（前年同期比28.2%増）、開業準備費用等が新たに発生しており、営業損失429百万円となりました。

★**総合ビルマネジメント事業**：オフィス系業務とレジデンス系業務のシナジー効果の深化を推進し、売上高2,793百万円（前年同期比3.6%増）営業利益103百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

★**デベロップメント事業**：原油価格・原材料価格の高騰など、市場環境は急速に厳しい環境へと変化致しましたが、引き続き寮・ホテルの開発に注力し、売上高2,460百万円（前年同期比437.2%増）、営業損失39百万円となりました。

詳しくは当社ホームページに掲載されております短信をご覧下さい。

※本会計処理は、情報公開をスピーディーにする為に、税金の計算を簡略化するなどを目的としたものです。ただし通期の業績には影響はございません。当社では今期から適用しました。

Ⅲ. 共立メンテナンスグループからのお知らせ

グループ・ご家族でのご旅行に！

新 “湯めぐり手形”のご案内

“癒しの湯宿”をはじめ、当社運営の全ホテルがお得にご利用いただける「湯めぐり手形」の販売を開始いたしました。この手形は14枚つづりで84,000円（1枚あたり6,000円相当）。ホテルにより、1泊1名様あたり1～4枚でご利用いただけます。ご利用期間は、2008年9月15日～2009年3月31日まで。（リゾート系ホテルのみ年末年始を除く）

★株主優待券との併用可。

★昨年の湯めぐり手形とは、若干仕様が異なります。

詳しいご案内をご希望の方は、下記総合企画部までお電話またはEメールでお問合せください。資料をお送りいたします。

「日経ＩＲフェア@東京ビッグサイト」出展のご報告！

8月22日（金）8月23日（土）、個人投資家様向けＩＲイベント「日経ＩＲフェア2008」に出展いたしました。当社展示ブースには、両日で700名以上の方にご来場いただきました。

また会社説明会も満席で、100名を超える方にご参加いただきました。ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。

外食店舗　閉店と最終営業日のお知らせ

「平成屋　中野坂上店」9月26日 ／ 「下町料理　二八」10月10日

この度、上記2店舗が閉店する運びとなりました。皆様の長年にわたるご厚情に心から感謝申し上げますと共に、突然の閉店でご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

閉店後は新しい店舗への改装を行いますのでご期待ください。詳細は次回のマンスリーレポートにてご案内させて頂きます！今後とも宜しくお願い申し上げます。

旅・宿マガジンはいかが？

～引き続き無料購読者募集中！～

★旅好きスタッフによる四方山ばなし・裏ばなし満載の旅情報誌「湯めぐＬＩＮＫ」

★ご購読（無料）希望の方は下記までお電話又はE-mailにてお申込み下さい。

《本コーナーへのご質問・お問合せ》
経営企画部門　総合企画部　フリーコール 0120-226-451　Fax 03-5295-2058　Email:kh@kyoritsugroup.co.jp

平良(たいら)まで